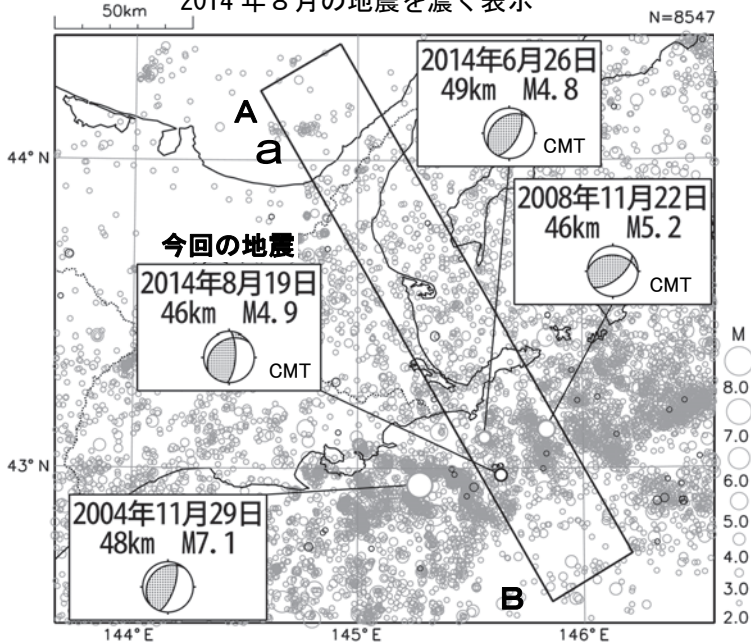
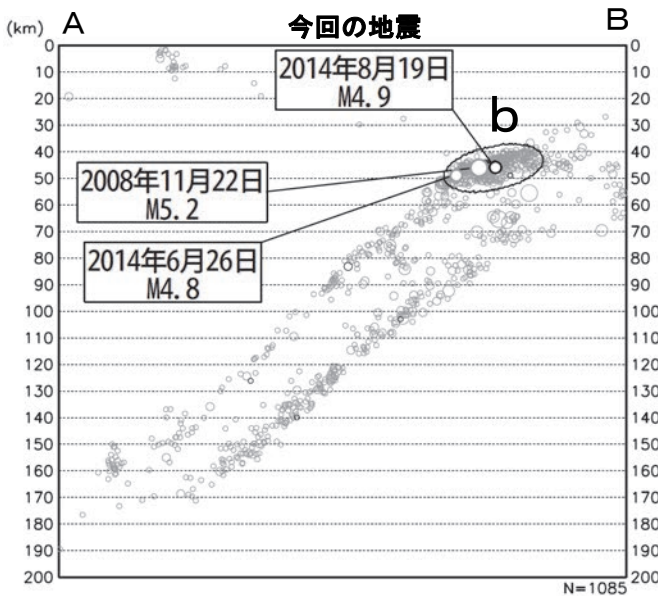


## 8 月 19 日 根室半島南東沖の地震

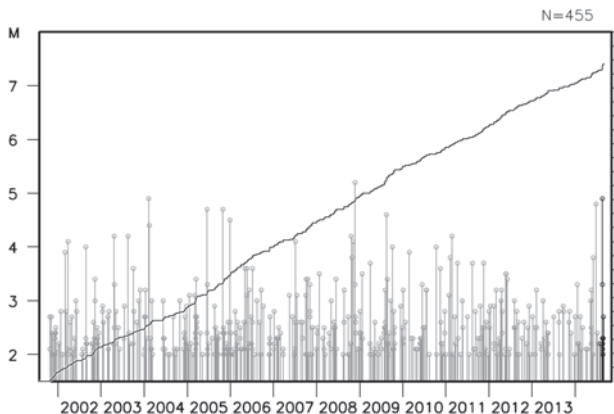
震央分布図  
 (2001 年 10 月 1 日～2014 年 8 月 31 日、  
 深さ 0～200km、 $M \geq 2.0$ )  
 2014 年 8 月の地震を濃く表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



領域 b 内の M-T 図と回数積算図

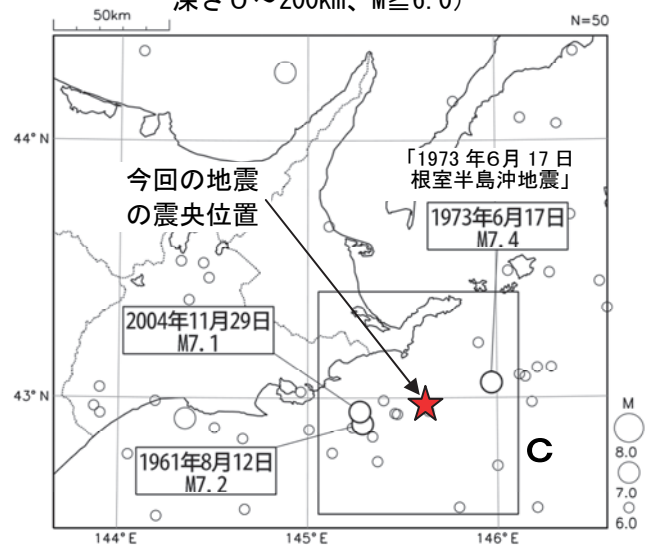


2014 年 8 月 19 日 22 時 26 分に根室半島南東沖の深さ 46km で  $M 4.9$  の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

2001 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、 $M 4.0$  以上の地震がしばしば発生しており、2008 年 11 月 22 日には  $M 5.2$  の地震 (最大震度 4) が発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、「1973 年 6 月 17 日根室半島沖地震」 ( $M 7.4$ 、最大震度 5) が発生し、負傷者 27 名、住家破損約 5,000 棟などの被害を生じた (「昭和 48・49 年災害記録 (北海道、1975)」による)。また、根室市花咲では 280cm (平常潮位からの最大の高さ) の津波を観測した。

震央分布図  
 (1923 年 1 月 1 日～2014 年 8 月 31 日、  
 深さ 0～200km、 $M \geq 6.0$ )



領域 c 内の M-T 図

